

ごみの適正な処理方法

ごみの焼却はやめましょう

「近所の人や、庭や空き地でごみや廃材を燃やしている」という苦情が寄せられています。

ごみや家屋の廃材などを個人で焼却処分することは「廃棄物処理法」という法律で禁止されています。

ごみの中には、燃やすと有害な物質が出るものがあり、焼却で発生する煙や臭いは近隣の住民の迷惑になります。加えて、火の不始末や燃え広がって火災の原因にもなり、大変危険な行為です。

ごみの焼却は絶対にしないようにお願いします。

ごみの出し方

ごみステーションは地区ご



との管理となっています。ごみを出す場合は、お住まいの地区のごみステーションにしか出せません。しかし、「地区外の人がごみを捨てている」という苦情が増えています。また、分別が不十分で、長く放置される場合が多いことから、地区の迷惑にもなっています。地区外へのごみステーションにごみを持ち込む行為は、ごみのポイ捨てと同じで「不法投棄」に当たりますので、絶対にやめてください。

問 市民課生活環境班 ☎22-9121

一地域でいきいきー通いの場 VOL.86

平戸市内各地域で、週に1回以上、「平戸よかよか体操」や趣味活動を行う住民主体の通いの場を紹介します。

☎ 長寿介護課高齢者支援班(地域包括支援センター) ☎22-9133

「地域を盛り上げていきたい！」

令和5年6月に活動を始めた、「川内在さくら会」。介護予防に取り組みながら、地域に季節の花を植える活動も行っています。



川内在さくら会 代表/秀嶋 悦子 さん

活動日/毎週土曜日 午前10時～

活動場所/川内在公民館

開催地区/川内町川内在地区

特徴/「足のつりがなくなった」など、参加者の多くが体操の効果を実感しています。花植え活動の他にも、さまざまな活動を計画しています。



「平戸よかよか体操」CD・DVDを無償貸し出し中です！また、平戸市ホームページでも動画を公開しています！

6月のオレンジカフェ日程表

※参加料がかかる場合があります。

平戸市内各地域でオレンジカフェを開設しています。内容は、脳トレ、認知症予防講話、情報交換、茶話会、専門職相談など、事業所ごとに異なります。参加する際は、下表の連絡先に事前にご連絡ください。

名称	とき	ところ	連絡先
認知症予防カフェ「とかじん」	6月30日(日) 10:00～12:00	デイサービスセンターとかじん(岩の上町)	デイサービスセンターとかじん(☎23-3388)
介護予防カフェ「毎快Deカフェ」	6月8日(土) 9:00～11:00	木引田介護スクエア内(木引田町)	リハビリ特化型通所介護毎快(☎22-7154)
介護予防カフェ「よろうで喫茶」	6月18日(火) 10:15～12:00	平戸市社会福祉センター(岩の上町)	平戸市社会福祉協議会(☎22-2180)
認知症予防カフェ「およりよ」	6月22日(土) 10:00～11:30	ホープドリーム(職人町)	地域包括支援センター(☎22-9132)
介護予防カフェ「えつなん」	6月9日(日) 10:00～11:30	平戸荘デイサービスセンター(紐差町)	代表 濱田(☎090-3850-8153)
認カフェ「いなほ」	連絡先へお尋ねください。	和く話く交流館(生月町)	いなほグループ(☎53-3012)
介護予防カフェ「ゆ〜らり」	6月19日(水) 10:30～12:00	生月高齢者生活福祉センター(生月町)	平戸市社会福祉協議会生月支所(☎53-2615)
介護予防カフェ「ふれあいカフェ」	6月13日(木) 14:00～16:00	大島高齢者生活福祉センター(大島村)	平戸市社会福祉協議会大島支所(☎55-2100)
介護予防カフェ「ニコニコ」	6月6日(木) 13:30～15:00	平戸市福祉保健センター(田平町)	平戸市社会福祉協議会田平支所(☎57-2223)
介護予防「ふれあいカフェ」	6月19日(水) 10:00～11:30	南地区交流センター(田平町)	田平まちづくり協議会(☎29-9008)

平戸版画

平戸に来る前、私はオランダライデン市の日本アートギャラリーで、日本の美術品の販売や解説をしていました。さらに、同僚と一緒に江戸時代の浮世絵の本を書き、展示会の開催もしました。平戸での国際交流員の仕事が決まったとき、まず最初に平戸が日本美術の中でどのよう表現されているかを調べました。

その作品は、1852年(嘉永5年)に作られた「山海愛度図会」シリーズの「平戸鯨早く見たい」という「見立

絵」の作品です。

見立絵とは、歴史上の出来事や故事などを同時代人が理解できる題材に託して描いた絵のことです。

「山海愛度図会」シリーズの版画は、さまざまな階級や職業の美しい女性が欲望や感情を表現しており、この作品に描かれている女性は歌舞伎の絵本番付を読んでいます。左上の挿絵は日本の有名な特産品が作られている様子が描かれており、平戸(生月島)の鯨が見えます。



国際交流員  
ジョセフィネ・スミット  
(オランダ出身)



神奈川県秦野市提供

文化交流課交流推進班 ☎22-9143